

がん化学療法処方

プロトコール名: 肺癌(非小細胞)シスプラチン・ペムトレキセド・ペバシズマブ療法療法(1クール21日)
(下に実際の投与方法を記載)

投与日	薬品名	投与経路	投与時間
d1	① 生理食塩液 50mL(プライミング用)	div	-
	② ペバシズマブBS点滴静注7.5mg/kg+生理食塩液100mL 初回は90分投与 2回目以降は問題なければ60分投与可能 さらに問題なければ30分投与可能	div	90分
	③ 生理食塩液 50mL(フラッシュ用)	div	5分
	④ パロノセトロン静注0.75mg+デキサート注射液9.9mg+生理食塩液50mL	div	15分
	⑤ アリムタ注射用500mg/m ² +生理食塩液100mL	div	10分
	⑥ 硫酸Mg1mEq/mL 8mL+ソルデム3A500mL	div	60分
	⑦ マンニトールS 200 mL	div	30分
	⑧ シスプラチン注75mg/m ² +生理食塩液250mL	div	60分
	⑨ ソルデム3A500mL	div	60分
d1	アプレピタントカプセル 125mg 抗がん薬投与の1時間~1時間半前に内服	p.o.	

プロトコール適応時表示コメント

PEM投与の7日以上前から葉酸(0.5mg/日)を連日、VB12(1mg)を9週毎に投与。Day2-4DEX8mg内服。アプレピタント併用。

照射併用時照射線量

グレイ (備考欄)